

2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年7月30日

上場会社名

キッセイ薬品工業株式会社

上場取引所

コード番号 代 表 者

URL https://www.kissei.co.jp/

4547 (役職名) 代表取締役会長 取締役財務管理部長

(氏名) 神澤 陸雄

問合せ先責任者

(役職名)

(氏名) 北原 孝秀

(TEL) 0263-25-9081

四半期報告書提出予定日

2019年8月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無

:有

(百万円未満切捨て)

四半期決算説明会開催の有無

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年6月30日) (1) 連結経堂成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

(1) 连帕性百戏娘(宋时)		704以小りよ、	,对别中间四十岁	<u>力坦/吹干/</u>				
	売上高	高 営業利益		売上高 営業利益 経常利益		益	親会社株主に州 四半期純和	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	16, 099	△9.8	2, 061	△30.9	2, 406	△33. 2	2, 012	△26.6
2019年3月期第1四半期	17, 851	△5.3	2, 984	64. 6	3, 602	46. 4	2, 741	30. 4

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 △1,113百万円(-%) 2019年3月期第1四半期 4,371百万円(△12.4%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	43. 08	_
2019年3月期第1四半期	58. 67	_

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第1四半期	210, 007	180, 426	85. 7	3, 852. 55
2019年3月期	213, 522	182, 707	85. 4	3, 901. 49

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 179,977百万円 2019年3月期 182,263百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第1四半期末 第2四半期末 第3四半期末 期末 合計				
	円 銭	円銭	円 銭	円 銭	円 銭	
2019年3月期	_	25. 00	_	25. 00	50.00	
2020年3月期	_					
2020年3月期(予想)		26. 00	_	26. 00	52. 00	

⁽注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業和	i i i i	経常和	可益	親会社株主に 当期純	ニ帰属する 利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	31, 200	△12.5	1, 800	△57. 7	2, 400	△48. 9	1, 700	△49. 1	36. 39
通期	61, 400	△15.1	1, 000	△83.9	2, 200	△69.3	2, 700	△50. 7	57. 80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更: 無② ①以外の会計方針の変更: 無③ 会計上の見積りの変更: 無④ 修正再表示: 無

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 2020年3月期1Q 51,811,185株 2019年3月期 51,811,185株 2020年3月期1Q 5,094,806株 2019年3月期 5,094,806株

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期1Q	5, 094, 806株	2019年3月期	5, 094, 806株
2020年3月期1Q	46, 716, 379株	2019年3月期1Q	46, 716, 472株

- ※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提条件その他に関する事項につきましては、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料は、決算短信とあわせて当社ホームページに掲載しています。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1)四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
3. その他	10
(1) 販売実績	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における医薬品業界は、後発品使用促進策等の医療費抑制策の進展に加え、企業間での市場競争が激化するなど、引き続き厳しい経営環境のもとに推移しております。また、情報サービス業界、物品販売業界、建設業界におきましては、企業におけるIT投資及び設備投資意欲に改善傾向が見られるものの、足元の景気は個人消費を中心に力強さに欠け、依然として厳しい競争環境下にありました。

このような状況下、当第1四半期連結累計期間の業績は以下のとおりとなりました。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	増減率(%)
売上高(百万円)	17, 851	16, 099	△9.8
営業利益(百万円)	2, 984	2,061	△30. 9
経常利益(百万円)	3, 602	2, 406	△33. 2
親会社株主に帰属する四半期純利益(百万円)	2, 741	2, 012	△26. 6

・売上高(医薬品事業)の状況

医薬品事業の売上高は、14,123百万円(前年同期比9.0%減)となりました。主力製品における積極的な医薬情報活動を推進いたしましたことなどにより、高リン血症治療薬「ピートルチュアブル錠」及び「ピートル顆粒分包」、過活動膀胱治療薬「ベオーバ錠」、糖尿病治療薬「グルベス配合錠」及び本年6月に新発売いたしました「グルベス配合のD錠」(剤形追加)などの売上が増加いたしました一方、前立腺肥大症に伴う排尿障害改善薬「ユリーフ錠」及び「ユリーフのD錠」の後発品の発売による売上の減少、技術料売上の減少などにより減収となりました。本年6月には、フェリング・ファーマ株式会社との間で男性における夜間多尿による夜間頻尿治療薬「ミニリンメルトのD錠25μg、同のD錠50μg」につきまして、日本国内におけるコ・プロモーション契約を締結し、同月での承認取得を受け、現在、両社にて医薬情報活動を開始しております。なお、前立腺肥大症に伴う排尿障害改善薬シロドシン(一般名、日本製品名ユリーフ)は、アメリカでは特許満了に伴い後発品が発売されておりますが、欧州・中東・アフリカなどにおける技術導出先でありますレコルダッチ社(イタリア)では、当連結累計期間におきましても引き続き許諾地域内において製品育成を進めております。

・売上高(その他の事業)の状況

その他の事業の売上高は、1,976百万円(前年同期比15.0%減)となりました。情報サービス業、物品販売業で増収となりましたものの、建設請負業におきまして減収となりました。

・利益の状況

利益面では、研究開発費を主に販売費及び一般管理費が減少いたしました一方、減収及び売上原価率の上昇がありましたことなどにより、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益は減益となりました。

・研究開発の状況

持続型赤血球造血刺激因子製剤ダルベポエチンアルファ(一般名)のバイオ後続品JR-131(開発番号)は、当社との共同開発先でありますJCRファーマ株式会社より昨年9月に承認申請が行われ、承認取得に向けた審査対応が進められております。また、ライジェルファーマシューティカルズ社(アメリカ)との間で、日本・中国・韓国・台湾における独占的な開発権及び販売権取得に関する契約を締結いたしました低分子チロシンキナーゼ阻害剤R788(開発番号、一般名:ホスタマチニブ)につきましては、国内第III相臨床試験の開始に向けた準備を進めております。なお、脊髄小脳変性症治療薬KPS-0373(開発番号、一般名:ロバチレリン)につきましては、第III相臨床試験を終了し、これまでの試験により得られた結果について重症度による部分集団解析などの詳細な検討を行うとともに、当局との協議を開始いたしました。

(2) 財政状態に関する説明

・資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は210,007百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,514百万円減少いたしました。流動資産は受取手形及び売掛金、たな卸資産などが減少いたしましたが、現金及び預金が増加いたしましたことなどにより、1,335百万円増加し97,118百万円となりました。固定資産は投資有価証券の減少などにより、4,849百万円減少し112,889百万円となりました。

・負債の状況

当第1四半期連結会計期間末の負債は29,581百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,233百万円減少いたしました。流動負債は、未払法人税等、「その他」に含まれる未払費用が増加いたしましたことなどにより、441百万円増加し14,242百万円となりました。固定負債は繰延税金負債の減少などにより1,674百万円減少し、15,338百万円となりました。

・純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の純資産は180,426百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,281百万円減少いたしました。主な要因は、その他有価証券評価差額金が減少いたしましたことによります。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の85.4%から85.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の連結業績予想につきましては、2019年5月8日発表の連結業績予想から変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	26, 325	31, 401
受取手形及び売掛金	26, 963	23, 106
有価証券	23, 039	23, 039
商品及び製品	5, 847	5, 646
仕掛品	857	1, 462
原材料及び貯蔵品	7, 259	6, 419
その他	5, 491	6, 043
貸倒引当金	<u></u>	$\triangle 1$
流動資産合計	95, 782	97, 118
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	38, 691	38, 724
減価償却累計額	△28, 754	△28, 931
建物及び構築物(純額)	9, 937	9, 793
土地	12, 716	12, 681
その他	16, 088	16, 343
減価償却累計額	△13, 238	△13, 590
その他(純額)	2, 849	2, 753
有形固定資産合計	25, 503	25, 228
無形固定資産	1, 519	1, 452
投資その他の資産		
投資有価証券	86, 958	82, 548
繰延税金資産	644	657
その他	3, 164	3, 044
貸倒引当金	△50	△42
投資その他の資産合計	90, 716	86, 208
固定資産合計	117, 739	112, 889
資産合計	213, 522	210, 007

())()			_	_	\Box	
(単位	1/	•	\Box	\vdash	щ١	

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4, 347	3, 852
短期借入金	1, 764	1, 759
未払法人税等	465	820
賞与引当金	1,971	898
その他の引当金	496	484
その他	4, 756	6, 426
流動負債合計	13, 801	14, 242
固定負債		
長期借入金	1, 930	1,926
繰延税金負債	11, 388	9, 833
役員退職慰労引当金	157	161
退職給付に係る負債	2, 750	2,663
資産除去債務	116	116
その他	668	636
固定負債合計	17, 013	15, 338
負債合計	30, 814	29, 581
純資産の部		
株主資本		
資本金	24, 356	24, 356
資本剰余金	24, 226	24, 226
利益剰余金	106, 026	106, 871
自己株式	△11,607	△11,607
株主資本合計	143, 001	143, 846
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	40, 326	37, 165
退職給付に係る調整累計額	△1,065	△1,034
その他の包括利益累計額合計	39, 261	36, 130
非支配株主持分	444	449
純資産合計	182, 707	180, 426
負債純資産合計	213, 522	210, 007

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

		(単位:百万円)
	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	17, 851	16, 099
売上原価	6, 398	6, 065
売上総利益	11, 453	10, 034
返品調整引当金戻入額	22	17
返品調整引当金繰入額	16	6
差引売上総利益	11, 458	10, 046
販売費及び一般管理費	8, 473	7, 984
営業利益	2, 984	2, 061
営業外収益		
受取利息	4	6
受取配当金	523	499
有価証券評価益	82	_
為替差益	4	_
その他	14	21
営業外収益合計	628	527
営業外費用		
支払利息	5	5
有価証券評価損	_	169
為替差損	_	2
その他	5	4
営業外費用合計	10	182
経常利益	3, 602	2, 406
特別利益		
固定資産売却益	_	27
投資有価証券売却益	0	0
特別利益合計	0	27
特別損失		
固定資産処分損	0	2
減損損失	49	_
特別損失合計	49	2
税金等調整前四半期純利益	3, 553	2, 431
法人税、住民税及び事業税	746	654
法人税等調整額	67	△241
法人税等合計	813	413
四半期純利益	2, 740	2, 018
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主 に帰属する四半期純損失 (△)	$\triangle 0$	5
親会社株主に帰属する四半期純利益	2, 741	2, 012

四半期連結包括利益計算書 第1四半期連結累計期間

		(単位:百万円)_
	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
man de Hart le Zel M		·
四半期純利益	2, 740	2, 018
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1, 587	△3, 163
退職給付に係る調整額	44	31
その他の包括利益合計	1,631	△3, 131
四半期包括利益	4, 371	△1, 113
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4, 371	△1, 118
非支配株主に係る四半期包括利益	0	5

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

- I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		スの(b) (注)	合計	
	医薬品	<u>≒</u>	その他(注)	ं⊟ं हॉॉ	
売上高					
外部顧客への売上高	15, 526	15, 526	2, 324	17, 851	
セグメント間の内部売上高 又は振替高	_	_	873	873	
計	15, 526	15, 526	3, 198	18, 725	
セグメント利益	2, 934	2, 934	22	2, 956	

- (注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報サービス業、物品販売業及び建 設請負業を含んでおります。
 - 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2, 934
「その他」の区分の利益	22
セグメント間取引消去	0
固定資産の調整額	36
その他の調整額	△8
四半期連結損益計算書の営業利益	2, 984

- Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		フ. の ((は ()分)	(平匝:日次11)	
	医薬品	<u></u>	その他(注)	合計	
売上高					
外部顧客への売上高	14, 123	14, 123	1,976	16, 099	
セグメント間の内部売上高 又は振替高	_	_	826	826	
計	14, 123	14, 123	2, 803	16, 926	
セグメント利益	1, 936	1, 936	58	1, 994	

- (注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報サービス業、物品販売業及び建設請負業を含んでおります。
 - 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

	(平位:日万日)
利益	金額
報告セグメント計	1,936
「その他」の区分の利益	58
セグメント間取引消去	23
固定資産の調整額	30
その他の調整額	13
四半期連結損益計算書の営業利益	2, 061

3. その他

(1) 販売実績

当連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりです。

区分		前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)		増減	
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)
医薬品事業							
	泌尿器科用薬剤	4, 538	25. 4	2, 447	15. 2	△2,090	△46. 1
	腎・透析科用薬剤	2, 853	16.0	3, 318	20.6	464	16. 3
	代謝内分泌科用薬剤	2, 114	11.8	2, 156	13. 4	41	2.0
	産婦人科用薬剤	503	2.8	451	2.8	△52	△10. 4
	眼科用薬剤	257	1.4	225	1.4	△32	△12. 4
	その他の薬剤	2, 672	15.0	2, 645	16. 4	△26	△1.0
	ヘルスケア食品	914	5. 1	953	5. 9	39	4. 3
	その他	1, 671	9. 4	1, 924	12.0	252	15. 1
	報告セグメント計	15, 526	87. 0	14, 123	87.7	△1, 403	△9.0
そ	の他の事業	2, 324	13. 0	1, 976	12. 3	△348 △15.0	
	合計	17, 851	100.0	16, 099	100.0	△1,751	△9.8
	うち輸出高)	(1, 850)	(10.4)	(1, 429)	(8.9)	$(\triangle 420) \qquad (\triangle 22.7)$	

⁽注) セグメント間取引については、相殺消去しております。